

美容を通じて、心身ともに健康で豊かに暮らせる地域づくりを目指し ポーラ、岩手県一関市と「包括連携協定」を締結

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）はこの度、岩手県一関市（市長：佐藤善仁）と、緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、美容を通じて市民福祉の増進や市民サービスの向上を図ることを目的とした包括連携協定を締結しました。

ポーラは、全社の行動指針として「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」を掲げ、美容と健康という枠組みにとらわれず、人・社会・地球、そのすべてをケアするために、一人ひとりが何ができるかを考え取り組んでいます。また、2029年に迎える創業100周年に向けて定めた「サステナビリティ方針」では、私と社会の可能性を信じられる、つながりであふれる社会を目指し、2029年までのSDGsの目標数値を設定しております。現在、一関市にはポーラショップ3店舗、11人のビューティーディレクター*が活躍しており、本協定の締結をきっかけに、岩手県一関市の皆さまが自らの主体的選択によって自分の可能性を広げ、心身共に健康で、豊かに暮らせる環境づくり及び地域の一層の活性化に資することができるよう、市民の皆さまとともに取り組んでまいります。

※：全国に展開するポーラのショップの中で、カウンセリングやエステなどをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。

包括連携内容

- (1) 地域コミュニティの活性化に関すること。
- (2) 結婚支援に関すること。
- (3) 子育て支援に関すること。
- (4) 高齢者支援に関すること。
- (5) 就労支援、起業支援に関すること。
- (6) その他市民サービスの向上に関すること。



締結の様子

左：一関市長 佐藤善仁

右：株式会社ポーラ執行役員 顧客接点開発担当 安野晋平